

2014年7月14日

NPO法人 鹿児島県認知症グループホーム連絡協議会 サービス向上委員会主催 認知症基礎研修

**アンケート結果**

配布81名 回収39名 (回収率48%)

1. 研修に満足しましたか  
 ①大変満足 (16名)【41%】                      ②満足(23名)【59%】  
 ③やや不満足(0名)【0%】                      ④不満足(0名)【0%】
2. 研修を活かせますか  
 ①大変活かせる(20名)【51%】                      ②活かせる(17名)【44%】  
 ③やや活かしにくい(0名)【0%】                      ④活かしにくい(1名)【3%】

3. 研修で良かった点を教えてください	4. 内容や進行など、気づいた点を教えてください	5. 今後どんな研修を希望しますか
認知症についてよく理解していない部分があったが、少し理解できた気がする。	実際にあった話やあるある話などがあり、楽しく勉強できた	
利用者様のSOSを見逃さず、信頼関係を築くことの大切さを改めて感じました。	BS法を使い、色々な意見を聞くことができてよかったです。	
研修会に参加するのが初めてで、グループワークなどでいろいろな話が聞けて良かったです。	とても分かりやすく、参加してよかったです。	
よく理解できた。分かりやすかった。進行もとてもよかった。	もう少し時間が欲しかった。内容的に時間が短かった。後半の内容をもっと詳しく聞きたかった。	
不機嫌な人との対応	グループでいろんな意見を聞いたので良かった。	服薬拒否の方の対応の仕方
実体験を交えた話がとてもよかった。	グループワークがよかった	また別の機会に参加したい
認知症の種類、対応の仕方等を分かりやすく説明されていた点	実際におられる利用者さんをもとにして進行していた所がとても分かりやすかった	食事方法
出来事は覚えていなくても扁桃体に働きかければ記憶される、という話	時間がなくて盛山さん、古城さんの分かりやすい講義をもう少し聞きたかった	

3. 研修で良かった点を教えてください	4. 内容や進行など、気づいた点を教えてください	5. 今後どんな研修を希望しますか
グループワークで他施設の方々といろいろな話ができたと、古城さんと盛山さんの分かりやすくテンポの良い話が聞けたことを、これからのケアをするにあたり、念頭に」おいて取り組みたいと思った。	時間が足りなくて最後のグループワークができなかったことが少し残念でした	服薬拒否
認知症の方への声掛けで信頼関係が持てるというのが分かった。他施設の方々とお話できた。		服薬拒否
認知症についての知識を得ることができた	グループワークの場がもう少しあったら良かった	認知療法、認知リハビリ、尊厳を支えるケア
扁桃体「感情」に働きかければ記憶される、この点がよかったです	グループワークの時間と回数。もう少し講義が聞きたかった	
とても大事な認知症の基礎ですが、日常の介護の中では分かっているにもかかわらず。基礎研修を受講することで、いつも初心に戻らせてもらってます。	事例を挙げての研修はとても勉強になります。成功例もですが、失敗した例も聞かせてもらったらうれしいです。	
	もっと事例を挙げてもらい、今後につなげたい。	ターミナルケア
先生がご自分の経験をもとに説明して下さったこと。困った事例の主な対応を具体的に答えて下さったこと。	進行中、講師の先生自身の立場や介護年数等をしっかり話して下さった上での研修だったので耳を傾けやすかったです。	認知症という医学的捉え方など
扁桃体に働きかけるというところがとても勉強になりました。今後活かしたいです。	とても分かりやすかったです。ありがとうございました。	事例についてグループワーク等ができればと思います。
グループワークのなかで他の人の意見も聞いて、よかったです。五分間という限られた時間でしたが、自由に意見が出し合えたことがよかったです。	内容なども分かりやすかったです。	また今回のような研修をお願いします。
講師の方々の方が分かりやすい言葉で話され、日ごろの介護の仕方について再認識することができました。BS法は初めてのことで、言葉にしていってやることを職場でももっと多く取り入れていけたら、と思います。	グループワーク時の司会の決め方など適切で分かりやすく、スムーズな進行ができていましたし、内容も意味深いものがありました。理想と現実、難しい場面もありますが、学ぶ気持ちを持ち続けたいです。	事例発表、意見交換等で日ごろの介護に対するヒントが得られること。ターミナルケアについて(人員が確保できるか)

3. 研修で良かった点を教えてください	4. 内容や進行など、気づいた点を教えてください	5. 今後どんな研修を希望しますか
よくある認知症の方に対する対応をどうすればいいのかとても参考になりました。不安になると思って本当のことは言わないことが多いので、向き合うこと、感情に語り掛けることを思いながらケアしていきたいです。		今日のような認知症の方についてどのようなケアをしたらいいか、教えてくださる研修がいいです。
	扁桃腺(感情)に訴えかけ、利用者の気持ちに入っていく、という技術を今後の介護に役立てていきたいと思った。	今回のような知識とディスカッションを向上させるような勉強会を引き続きやってほしいと思う。
もう一度見直しができる		
分かりやすい説明で他の人に伝えやすい。対応するケアがわかりやすい。		アルツハイマー型認知症以外の対応策を教えてください。新人研修や中堅職員の研修のあり方、方法を知りたい。
講師の方々の経験に基づいた話、特に失敗例は心に残りました。ありのままの介護者の悩み、自分がよしと思ったことのギャップなど利用者様の希望に沿うことのリスクを改めて考えさせられた。	時間が足りなかったこと、内容が濃かったため、もう一足の回答も欲しかった。前述の内容に対して、他にどのような介護があったか、リーダー研修参加で考え方の相違を具体的に知りたかった。	レクの進め方。自己紹介一つ。楽しめるレク方法を混ぜての講習会(実践できる介護)
介護業務としてまだ知り得なかったことがBS法などを通して知識を得られたのがよかった。		
何をどうやって、と思っているもいつも通り過ごしてしまっている。	理解しやすく、わかりやすい。そうそう！と思うことが多くあり、楽しく聞けた。	スタッフとの話し方(申し送りなど)。記録の書き方
基本のキホン、分かっているつもり自分に気づき、新たに考えを入れ替える感じがした。利用者様の気持ちを受容し、そこからどうケアに活かすか、学べたように思います。		基礎(今回のような感じ)
色々な施設での利用者様との接し方を知った。薬について知ることができた。	内容が濃くて二時間じゃ足りない。もったいない。実践者研修の復習ができてよかった。	体操、マッサージ、可動域訓練(最新の)
認知症がどのような病気か、どのようにケアし、接することが大切かを学ぶことができて良かった。	グループワークをもう少ししてみたかった。	事例を使ったグループワークや講義を受けてみたいです。

3. 研修で良かった点を教えてください	4. 内容や進行など、気づいた点を教えてください	5. 今後どんな研修を希望しますか
認知症を深く知り、今までのケアを今後に活かす。	BS法を取り入れたことによりもっとグループ内や周りが穏やかな雰囲気になった	出張研修や現場でも行ってもらいたい。
認知症について改めて勉強してみて、自分自身の対応が悪かった点に気づき、反省しました。認知症の方に接する際はその方の生活歴、生き方を知ったうえで対応しなければならない、と思った。	分かりやすく、またグループワークだったので他の施設の方の考え方等、貴重な意見を聞いてよかった。	
具体的な事例を挙げてグループワークができたことが有意義でした。	中核症状を意識した対応のやり方は印象的で今後活かしていきたいです。	各部署との連携のとり方。面接法。
他施設の方々とグループワークすることでいい刺激を受け、自分の視野がまた広がったと感じました。	二時間では終わらない内容だったのでもう少し時間を長く設けてほしかった。	他施設のケアに関する取り組みや事例紹介を聞いてみたい。
他の施設の方と話ができて、気付かなかったことを聞いているんなことが学べてよかったです。	もう少し時間がほしい。同じグループの方と施設の話をしてみたかった。	
「あなたがそう言うのなら」と言ってもらえる信頼関係を築けるようになることが大切だと思いました。	対応に困っている事例をたくさん挙げていただき、いろんな意見や実際行っている対応を聞きたいです。	支える側の人数は少なくなるばかりなので職員だけではなく地域の力を活用できるような仕組み、取り組みを希望します。
日ごろ、認知症の方へのかかわり方で、実際場面でごまかしたりしていたことなど自分の姿勢を振り返る機会であった。	いろんな研修で「答えはないので」と終わることが多かったが、今回の研修では話し方など分かりやすく説明していただき、大変今後活かせる内容だった。	実践場面での困りごとの解決方法(介護する側が勝手に思っているがうまく解決することができない場面)
それぞれの職場での考え方を知ることができた。		
グループワークで楽しく話をして刺激をいただきました。	なんととっても笑顔って大切なんですね。	認知症についてもっと知りたい。